

主唱 法務省

第65回 “社会を明るくする運動”

モデル事業・西区大会

実施報告書



とき 平成 27 年(2015年) 7 月 12 日(土曜日) 13 時 ~16 時

ところ 広島市西区民文化センター 大ホール

主催 第65回 “社会を明るくする運動” 西区モデル事業推進委員会  
広島市西区役所・西地区保護司会・西地区更生保護女性会

共催 西区コミュニティ交流協議会・西地区協力雇用主会・広島地区BBS会

後援 広島保護観察所・広島県保護司会連合会・広島県更生保護女性連盟・  
広島市教育委員会・広島市西区公立中学校校長会・広島市西区小学校校長会・  
広島市地区保護司会連絡協議会・広島市地区更生保護女性会連絡協議会

## 第 65 回 “社会を明るくする運動” モデル地区事業を終えて

西地区保護司会 会長 藤島 秀孝

法務省主唱による“社会を明るくする運動”モデル地区事業の指定を8年ぶりに受けることになりました。

この一大イベントを実施するに当たり、岩崎西区長を推進委員長として西区推進委員会を立ち上げました。また、実行委員会を広島市西区役所、西地区保護司会、西地区更生保護女性会の構成で設立し、事業の目的や課題を設定しました。

目標は“社会を明るくする運動”の趣旨であります「犯罪や非行のない安全で安心な社会を築くため」の理解と意識の啓発。また、参加された多くの皆さまに「感動と共感」が得られる事業内容にしたい・・・との思いで取り組んでまいりました。

開催日時、場所、予算、事業内容、講師の選定、入場者の確保などについて、いく度も協議を重ね「基本計画」を策定した結果、平成27年7月12日（日）西区民文化センター（定員 550名）に於いてモデル地区事業西区大会を開催することが決定されました。

記念講演会の講師には、菅原 幸平 氏（平塚地区BBS会員）に決定「非行少年にできること」と題して講演いただきました。

オープニングセレモニーは広島市立古田中学校吹奏楽部（53名）の素晴らしいマーチング演奏。また、アトラクションとして、創部47年の歴史のある「崇徳高等学校グリークラブ」の逞しく力強い男性演奏でした。

ひろしまチアリーディング・ドリームレインボーの可愛いジュニアチームによるチアリーディング演技。また、更生保護のテーマ曲「ひまわりの譜」を保護司会、更生保護女性会、崇徳グリークラブ、さらには会場内全員参加の大合唱となり、来場者から大きな感動と賞賛の声が上がりました。

事業を開催するに当たり、心配の種でありました入場者についても関係諸団体のご協力により、会場内外の入替えなどを含め650名を越え、モデル事業を大盛況で終えることが出来ました。

お陰さまで目標や課題をクリアすることが出来ましたことは、偏に市・区行政をはじめ西区コミュニティ交流協議会関係諸団体長様、更生保護関係者など多くの皆さまのあたたかいご支援・ご協力の賜と感謝し心からお礼申し上げます。

最後になりましたが、この度のモデル地区記念事業を無事終えて思いますに“社明運動”の趣旨及び保護司、更生保護女性会の日頃の活動に対する理解が、地域住民多くの皆さまに一層深まった有意義な活動であったと感じている次第です。ありがとうございました。



● 開会宣言 ..... 1

- オープニングセレモニー

● 開会式 ..... 2

- 内閣総理大臣メッセージ伝達
- 西区推進委員長挨拶
- 来賓祝辞
- 来賓・壇上役員紹介
- 祝電披露
- 第64回“社会を明るくする運動”作文・標語コンテスト・県保連入賞作品披露

● 記念講演会 ..... 3

- 講師紹介
- 記念講演
- 謝辞

● アトラクション ..... 4

- 崇徳高等学校グリークラブ・演奏
- ひろしまチアリーディングスクールドリーム・レインボー・演技
- ひまわりの譜・合唱

● 閉会のことば ..... 5

● 開会宣言



実行委員長 藤島会長  
西区推進委員会

● オープニングセレモニー

広島市立古田中学校吹奏楽部・マーチング





石原保護観察所長↓岩崎推進委員長  
内閣総理大臣メッセーシ伝達



岩崎西区長  
西区推進委員長 挨拶



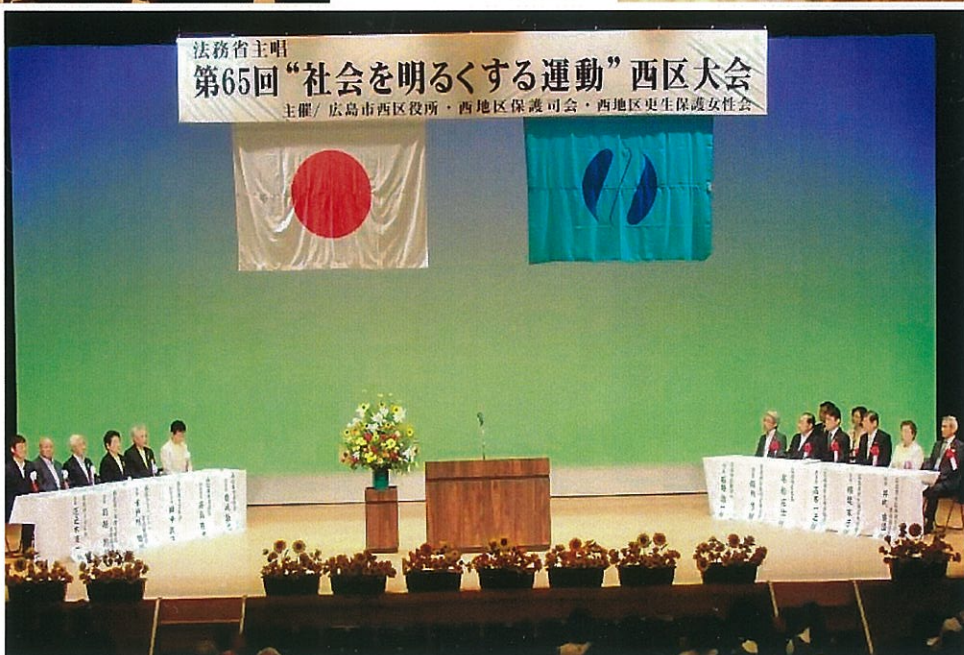
来賓 挨拶  
間所広島県保護司会連合会長



石原広島保護観察所長  
来賓 挨拶



来賓 挨拶  
尾形広島市教育長



御来賓・壇上役員の皆様

● 作文・標語コンテスト入賞作品発表



上土井穂華さん  
 広島市立山田小学校五年  
 広島保護観察所長賞  
 小学生・作文の部



中学生・作文の部  
 広島県更生保護協会理事長賞  
 広島市立己斐上中学校二年  
 藤岡明日香さん



実行委員長より作品の総評等



実行委員長より記念品贈呈

● 記念講演会



講師紹介

山根 副会長

記念講演

菅原 幸平氏  
(平塚地区BBS会員)



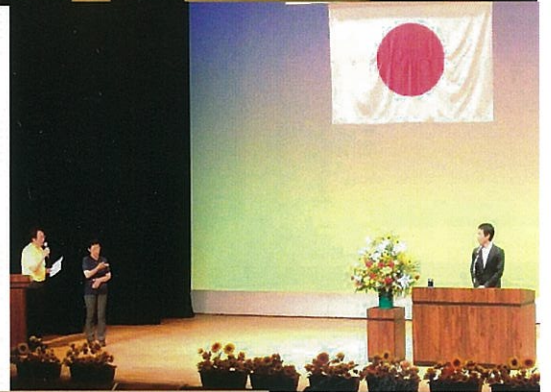
テーマ  
「非行少年にできること」  
講師  
菅原 幸平氏  
(平塚地区BBS会員)



講演スナップ

謝辞

砂原 副会長



記念品贈呈  
花束贈呈

大野 保護司  
平口 保護司



崇徳高等学校グリークラブ  
演奏

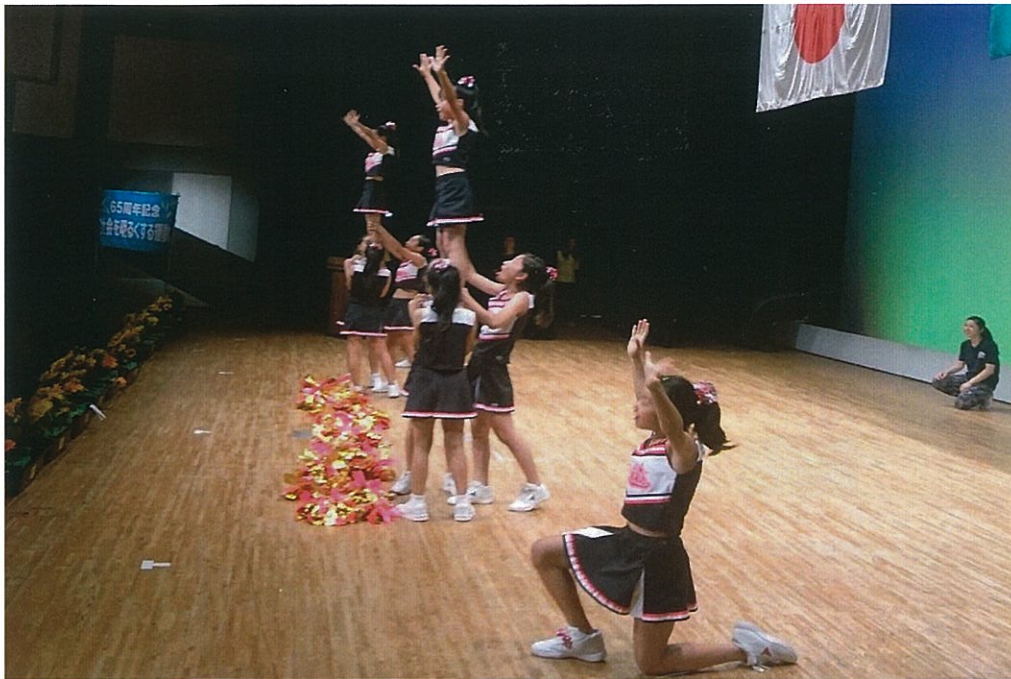
崇徳高等学校グリークラブ  
演奏



ひろしまチアリーディングスクール  
ドリームレインボー演技







ひろしまチアリーディングスクール  
ドリームレインボー演技

法務省主唱  
第65回“社会を明るくする運動”西区大会  
主催/ 広島市西区役所・西地区保護司会・西地区更生保護女性会



崇徳高等学校グリークラブ・会場内・保護司会  
更生保護女性会・会場内・合同合唱



崇徳高等学校グリークラブ・会場内・保護司会  
更生保護女性会・会場内・合同合唱

## ● アンケート集計

問—1

| 性別 | 男性  | 女性  | 不明 | 提出数 | 不提出数 | 参加者数 |
|----|-----|-----|----|-----|------|------|
| 人数 | 105 | 192 | 7  | 304 | 346  | 650  |



問—2 参加者・年齢について

| 年齢 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 不明 | 提出数 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| 人数 | 4   | 2   | 7   | 25  | 43  | 85  | 131 | 7  | 304 |



問—3 本日の「大会」は、どのようにして知りましたか？。

| 知り方 | 知人 | 所属する団体 | 案内チラシ | その他 | 提出数 |
|-----|----|--------|-------|-----|-----|
| 人数  | 20 | 236    | 18    | 30  | 304 |



問—4 参加のきっかけは何ですか？。

| きっかけ | 講演会の内容に関心があった | 関係者が参加しているの | 誘われたため | その他 | 提出数 |
|------|---------------|-------------|--------|-----|-----|
| 人数   | 98            | 76          | 97     | 33  | 304 |



問—5 本日の「大会」の感想は如何でしたか？。

| 感想 | 良かった | まあ良かった | どちらも言えない | あまり良くなかった | 良くなかった | 不明 | 提出数 |
|----|------|--------|----------|-----------|--------|----|-----|
| 人数 | 242  | 36     | 6        | 0         | 0      | 20 | 304 |



問—6 “社会を明るくする運動”を知っていますか？。

| 認知度 | 良く知っている | 大体知っている | 聞いたことがある | ほとんど知らない | 初めて聞いた | 提出数 |
|-----|---------|---------|----------|----------|--------|-----|
| 人数  | 170     | 61      | 39       | 11       | 23     | 304 |



問—7 その他、感想等

- 講師の方が気負いもせず、あったこと経験したことを淡々と語られたことに感銘した。大変説得力があった。
- 大人の私達が子ども達をしっかりと見守っていかなければいけないと思った。
- 明るい社会、居場所のある家庭が大切であると実感した。
- 社会全体でいつも見守り声かけをすることが大事であると感じた。
- 更生保護ボランティアに携わっている皆さんのご苦勞に頭が下がりました。

当日の参加者アンケートより 抜粋致しました。

## 菅原 幸平 氏 ・ 記念講演会

神奈川大学卒業 平塚地区BBS会員

### ★ 「非行少年にできること」 ★

幼少時代は裕福で幸せな日々を送っていたが、父親の浮気により小学校卒業時に両親が離婚。中二の時一緒に生活していた母親が胃がんで亡くなり妹と別々の生活を余儀なくされる。一人になり心の乱れを癒してくれる不良仲間との付き合いが自分の居場所であり、それを失いたくないため人を怪我させ、物を盗み当然捕まり、少年鑑別所に入り反省もなく、在監態度が悪く最初の少年院送致。早く出たい思いから反省も後悔も無いまま、体裁をつくろい、それが評価され社会に出たものの、その日のうちに不良仲間と合流し少年院経験者としてリーダー格となった。集団暴走族として他の暴走族にかなりの大怪我を負わせたことで主犯格にされ、2度目の少年院送致を受けることになった。反省と後悔は無く、一刻も早く出院し裏切られた復讐のみを考える生活であった。隠れていた仲間を見つけ取り返しのつかない大怪我を相手にさせ、いまだに歩行も食事も自分でできない後遺症を負わせ、3度目の長い少年院生活となった。しかし「減刑のための弁護はしない～」と言われ、誠意と熱意の真剣さを持つ弁護士との出会いから自分の心が変化し始めた。一回目の少年院を出た時から世話になっていた親戚の者から「何かするなら自分の力でやる」概念を植え込まれた。被害者宅へ謝罪に行き、何も言わず帰れと言われ「あなたは自分の足で歩いて来て、自分の手でご飯を食べ、何かを見ても楽しいと感じますか…？うちの子は何も出来ないんです」との手紙が被害者の母親から届いた。これが自分の犯した結果だと初めて知り、その後遺症を思った瞬間後悔の念が湧き上がり、罪悪感により生活態度を変えていくことにした。先のことを考え償いのために大学に行くことを選択、一生懸命働きながら貯金し、妹に仕送りして大学に入学させた。在学中からBBS会に入り、第二、第三の自分を出さないために、21歳の時中古の家を購入し現在非行少年の支援や青少年への心のアドバイスを行う活動をし、定期的に被害者宅への訪問を続けている。もっともっと活動の場を広げて子ども達の力になっていくことが自分の行ってきたことへの償いであると思っている。

#### 編集後記

この度の記念大会は、8年に一度の大きなイベント（広島市内8区の持ち回りでこの度西区）を受けて、平成26年半ばより講師の構想から始まり、平成27年5月11日西区推進委員会を立ち上げて、平成27年度推進委員会行事を計画する中で、最大のイベントであるモデル事業を実行委員会が発案・計画し実施委員会に諮り実行してまいりました。保護司・更生保護女性会・区役所職員の協力を得て、総務、渉外部会、進行部会、会場部会、接待受付部会の四部会に編成し各部会において計画し、当日を迎えました。

大会当日（7月12日）、ホール客席においての朝のミーティングでは推進委員長（岩崎西区長）・藤島実行委員長が本日の事業を成功させるための細かな行動について、指示・説明をされました。

各持ち場の担当者は、改めて責任感・緊張感を再認識して的確に行動してまいりました。

モデル事業西区大会は、成功裏に終了し、最後の後片付け迄も滞りなく無事に済ませ、役割が果たせた満足感・達成感が滲み出て来たことと思っています。

保護司・更生保護女性会・区役所職員の手伝い頂いた方々へ感謝するとともに、更生保護ボランティア精神が深まった大会になったことを多くの来場者は感じていただいたと思っています。

大会が無事に終了出来たことは、すべての方々のご協力の賜であり、心からお礼申し上げます。

平成27年（2015年）8月

第65回「社明」モデル事業西区大会・実行委員会一同

### 4. アトラクション



グリークラブは昭和43年(1968年)4月、スポーツ校として有名だった崇徳高校に天野先生が率領され歌謡隊を発足、翌年グリークラブ(男性合唱団)として昇格、全国の高校合唱団としては異例とも思える数々の業績を築き47年を経て現在に至っています。我々、崇徳高校グリークラブの歴史の跡は「継続は力なり」。現在、諸先生方指導のもと、44名の部員はグリークラブの伝統の重さを感じつつ学園内外の諸行事への出演に向けて日々練習に励んでいます。

本日は、たくましい力強さと奥深いやさしさの男性合唱をぜひの時間お楽しみ下さい。

崇徳高等学校 グリークラブ 演奏

ひろしま チャーディングスクール・ドリームレインボーは広島初の(キッズ&ジュニア)のチャーディングチームです。現在部員はキッズチーム63名、ジュニアチーム30名など全員で93名・・・みんな楽しく頑張っています。「元気・笑顔・仲間作り」をモットーに、地域で行われる多くのイベント(ひろしまフワフワフェスティバル、宮島街道ふれあい祭等)に参加し、子ども達の輝く笑顔、一生懸命な姿は多くの観客の皆様ハートビートさせ楽しんでいただきました。

本日はジュニアチーム10名で参りました。一生懸命頑張りますのでご声援下さい。



ひろしま チャーディングスクール・ドリームレインボーによる チャーディング

### ひまわりの譜

あなたの愛を憶えたい  
生きる力のわき泉  
ひまわりの花 世界の輪  
心をつなぐ 愛の歌  
分け合ひましょう いつの日も  
明るい笑顔 思いやり  
人はみな生かされて 生きてゆく  
あなたの勇氣 変えたい  
生きる架のたくましさ  
ひまわりの花 夢のせて  
誰もが歌う 喜びを  
いついつまでも 忘れずに  
幸せ願ひ 語り合ふ  
人はみな生かされて 生きてゆく  
あなたの大志 かなえない  
生きる望みのすばらしさ  
ひまわりの花 世界の輪  
みんなの夢の 道しるべ  
愛の寄せ 築くため  
今日も明日も 求めます  
人はみな生かされて 生きてゆく  
人はみな生かされて 生きてゆく

## 法務省主唱 第65回

# “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～  
**モデル事業・西区大会**

**日時** 平成27年7月12日(日)  
12時(開場) 13時(開会)

**場所** 西区民文化センター(大ホール)  
西区横川新町6-1 電話082-234-1960

★主催/第65回“社会を明るくする運動”西区推進委員会

- ・広島市西区役所
- ・西区地区保護司会
- ・西区地区更生保護女性会

★共催/西区コミュニティ交流協議会

- ・西区地区協力雇用主会
- ・広島地区BBS会


★後援/広島保護観察所

- ・広島県保護司会連合会
- ・広島県更生保護女性連盟
- ・広島市西区公立中学校校長会
- ・広島市西区小学校校長会
- ・広島市地区保護司会連絡協議会
- ・広島市地区更生保護女性会連絡協議会

★お問合せ先  
広島・西区更生保護サポートセンター 電話082-208-1217




## ごあいさつ



法務省主唱“社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人達の改善更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。本運動は、毎年7月を強調月間とし、地域に根ざし、多くの地域住民の理解と共感を得られるような啓発活動が全国各地で展開され、今年度65回目を迎えます。広島市西区では、日頃から、各関係機関、団体等が連携を図りながら、啓発活動に努めており、平成27年度については、広島県のモデル地区の指定を受け、“社会を明るくする運動”西区大会を開催する運びとなりました。度重なる犯罪の発生は、依然として大きな脅威であり、深刻な社会問題となっています。このような犯罪や非行が生まれるのは、地域社会であり、又罪を犯した人や非行のある少年の改善更生を促す場も地域社会にほかなりません。そして、その改善更生を有効あるものとするためには、犯罪や非行から立ち直ろうとする人達の意欲を認め、本人を取り巻く地域社会の受け入れや支えが必要不可欠です。

本日の西区大会の開催を契機に、より多くの方にこの運動を知っていただき、家族や地域の絆を強め、関係機関や団体を越えつながりを持ち、犯罪や非行の防止活動を展開するとともに、罪を犯した人たちの立ち直りを助けることにより、すべての人が共に安全・安心に暮らせる社会を実現出来るよう、皆様のご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

平成 27 年 7 月 12 日

第65回“社会を明るくする運動”  
西区モデル事業推進委員会 委員長 岩崎 静二(西区長)

## 大会プログラム

1. 開会宣言(13:00)
2. オープニングセレモニー 広島市立古田中学校 吹奏楽部
3. 開会式
 

|        |             |            |
|--------|-------------|------------|
| ① 伝達   | 内閣総理大臣メッセージ |            |
| ② 挨拶   | 西区推進委員長     | 岩崎 静二(西区長) |
| ③ 祝辞   | 広島保護観察所長    | 石原 浩一様     |
|        | 広島県保護司会連合会長 | 間所 了様      |
|        | 広島市教育長      | 尾形 完治様     |
| ④ 来賓紹介 |             |            |
- 第64回“社会を明るくする運動”作文・標語コンテスト入賞作品発表
4. 記念講演会
 

テーマ「非行少年にできること」  
講師 菅原 幸平氏
5. アトラクション
  - ① 崇徳高等学校 グリークラブ 演奏
  - ② チャーディングスクール・ドリームレインボー チャーディング
  - ③ ひまわりの譜 合唱(グリークラブ・保護司・更生保護女性会・会場全員)
6. 閉会のことば(16:00)

## 2. オープニングセレモニー



広島市立古田中学校吹奏楽部 演奏

私達、古田中学校吹奏楽部は、現在53名で活動しています。顧問の先生のもと、部活動と勉強の両立を図りながら練習に励んでいます。その取り組みの成果が認められ、昨年の広島県吹奏楽コンクールA部門では金賞の栄誉に、そして「マーチングコンテスト広島県大会」では銅賞に輝きました。また「ひろしまフワフワフェスティバル」や「西区民まつり」など地域の行事にも参加しています。

本日は、ごゆっくりお楽しみください。

## 第64回“社会を明るくする運動”作文・標語コンテスト入賞作品発表

(学年は受賞当時で表示)

|                             |                    |                      |
|-----------------------------|--------------------|----------------------|
| 小学校の部・作文<br>(広島保護観察所長賞)     | その一歩で変わる未来         | 広島市立山田小学校・五年 土井 穂華   |
| 中学校の部・作文<br>(広島県更生保護協会理事長賞) | 人の、人への役割           | 広島市立己斐上中学校・二年 藤岡 明日香 |
| 中学校の部・標語<br>(広島保護観察所長賞)     | 立ち直りあなたを待っている人がいる  | 広島市立己斐上中学校・二年 大下 愛美  |
| (広島県推進委員会入賞)                | 孤独から教えることは「どうしたの?」 | 広島市立己斐中学校・二年 鈴木 美紅   |

## 3. 記念講演 両親 菅原 幸平氏(平塚地区BBS会員) ティ「非行少年にできること」



★ 両親の離婚・母親の死を体験 ～不良仲間が心の産し～  
小学校卒業時に両親が離婚、中二の時、母親が胃がんで亡くなり妹と別れ別れの生活を余儀なくされ、一人になった自分の心の乱れを産してくれたのが、不良仲間との付き合いでした。暴走族に入り非行も激しくなり車上荒らし、強盗、人を殴る等とうとう少年鑑別所に入りました。しかし反省もなく、在監態度が悪く少年院送致。無事、社会に出ましたがなかなか自己反省が出来ず、とうとうかつての不良仲間と頼力を振るい重度の障害者になってしまいました。弁護士から「減刑のための弁護はしない～」といわれ、この出会いから自分の心が変化しました。

★ 反省と後悔と今後の自分の生き方 ～非行少年の支援やらのアドバイス～  
暴力を受け障害者になった母親からの手紙 ～息子は自分で歩けない、食べることも出来ない、感情もなくてしまいました～ その手紙の内容から自分のした行為を後悔し生活態度も変えていくことになりました。一生懸命に働き貯金し妹に仕送りをするなか、20歳で大学受験に挑戦し合格。大学のBBS会に入会、21歳の古くい家を購入し現在、非行少年の支援や青少年への心のアドバイスを行う活動をしています。

発行者 西地区保護司会 広島・西区更生保護サポートセンター  
 広島市西区小河内町一丁目8番5号 TEL(082)208-1217 FAX(082)208-1218  
 発行日 平成27年9月30日・200部